のなかの

のための職員の行為の制限の について」、「中野区職員団体 急通報システム機器の買入れ

しました。

の買入れについて 校内緊急通報システム機器

なかの区議会だより

おかげさまで200号

No. 2 0 0 平成18年(2006年) 8 月20日

移動教室「軽井沢遊々の森」

今回で200号となりました。

なかの区議会だより」は、

昭和43年5月に創刊された

を発行し、

・発行/中野区議会

て一般質問を行いました。 12人の議員が区政課題につい

この定例会では、

「校内緊

説明を行い、

30日から3日間

6月28日に区長の施政方針

〒 1 6 4 - 8 5 0 1 中野区中野4 - 8 - 1 電話3228-5585 FAX3228-5693 Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp ホームページ http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/

団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一 区議会は第2回定例会で、

「校内緊急通報システム機器の買入れについて」、

一部を改正する条例」など区長提出10議

「中野区職員

養成討論 むとう

から7月13日まで開かれまし 第2回定例会は、 6 月 28 日 案のほか、 正する条例」など計10件の区 特例に関する条例の一部を改 「交番の廃止計画の見直しを求める意見書」など議員提出5議案を可決しました。

決しました。 5件を賛成多数でそれぞれ可 そのうち5件を全会一致で、 長提出議案を審議しました。

見直しを求める意見書」など し、いずれも全会一致で可決 計5件の議員提出議案を審議 また、「交番の廃止計画の

次の議員が討論を行いました。 《議案》 議案・陳情の審議にあたり

いてほか計2件廃プラスチックの処理につ

審議結果

大内 佐藤 審議結果 ひろこ しんご 自・民 採 (市民) 択

陳情については、 6件を不採択としまし

◆反対討論

陳情に

対する討論

· 賛成討論

果 可決)

討論 先として利用することにつ ほか計5件

を第4杉の子作業所の移転統廃合後の沼袋小学校跡地

ことがあり

※陳情件数 別採決など

と採決件数は、項 により一致しない

(無所属) から奥田け

議員

(無所属) に代わりまし

審議結果

◆賛成討論 奥田 《陳情》 指定管理者の指定について 吉原 むとう けんじ 宏 有子 審議結果 (無所属) (無所属) 可決)

とについて をしないよう国に求めるこ アメリカ産牛肉の輸入再開

のなかの 区議会だより のなかの 区議会だより 平成18年度予算を可決 ながの区議会だより

せしていましたが、 議会の活動状況などをお知ら 創刊以前は、区報の一部で 議会独自 のです。 の「議会報」 バーは、区役所1階区政資料 活動を充実することにしたも また、最近の号は区議会ホー コーナーでご覧になれます。 ムページにも掲載しています。 区議会だよりのバックナン

ne tesone

中野区議会ホームページに、キッズページができました。 議会のしくみをわかりやすく説明しています。ホームページ の「わたしたちの中野区議会」の中に掲載しています。どう

http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/

:

紙面の充実を図ってまいりま じていただけるよう、さらに これからも議会を身近に感

ぞご利用ください。

★中野区議会ホームページURL

○中野区議会では、 地球温暖化防止のため クールビズを実施しています。



6月28日、第2回定例会初日の



本会議の様子です。

主な掲載記事

情の 決した議案 政をただす 審 議結果 書

6

面

面

5

面

議会運営委員の変更

月28日付でむとう有子議

地域活動支援センター事業、 訳派遣·移動支援·相談支援·

施する予定である。②社会参 日常生活用具等給付事業を実

般 質

問

まちづくりを実現するた

障害者が安心して暮らせる

社会の実現を



自由民主党・民社クラブ 大内 しんご



ていく。

野方駅北口整備イメ

区議会だより

進ちょく状況は 野方駅北口開設の

機能障害者のコミュニケーシ え方は。③聴覚障害者、言語

ョンを支援する手話通訳者・

道を付け替え、自由通路と橋 やスケジュールは、早期に地 の状況は。②駅舎の整備方針 借家人と折衝しているが、そ た。①区は昨年から地権者や 化を図るとの概略が示され 一駅舎を設置し、バリアフリ 側の用地を区が買収し、 開設の整備方針として、

り組みごとに実行プログラム がら事業を進めていく。これ を持ち、評価と改善を加えな る。今後は、各部が課題や取 の想定など一定の見通しをも 早期に区民に示すべきでは。 った事業の具体化は必要であ

現する充実策として、要約筆

記者派遣事業の実施など考え

長 ①10月から手話通

緊急時の対応など不十分な点

手話通訳奉仕員派遣事業は、

長 プログラムや財源

もある。法が目指す理念を実

文化芸術のまちづくりを

区民に明らかにしていきたい

らのことを、各所管を通じて

公明党議員団 岡本 いさお

広場をパフォーマンス広場と 場所である中野サンプラザの して活用すべきではないか。 ①中野を最もアピールする 指す若者たちも参加する区民 音楽芸術祭を行ってはどうか。 また、マスコミに働きかけ、 芸術、お笑い芸能を目

策は、今年度中に定める障害

定量を超えた分は応能負担に サービスは原則無料とし、一 加を保障する視点から必要な

したいと考えている。③充実

福祉計画で計画化し、実施し

のように説明し、要望や意見 の活用や商店街への影響をど 域住民に示すべきだが、南口 を区長部局に置くべきで 的に取り組むべき事業で はないか。 あることから、担当組織 長部局が中心となり全庁 化芸術のまちづくりは区 うべきではないか。③文 自ら懇談や意見交換を行 め、区内の芸術家と区長

10か年計画実行プログラム 用地を取得する方向で交渉し と協力を得ながら整備を進め 階で地域住民に説明し、理解 計画の策定、着工などの各段 に予定している。今後、基本 ている。②地域説明会を7月 長 ①年内を目途に、 とは必要と考える。②交流や 内に多様な発表の場があるこ 営会社の業務であり、同社の 意見を聞く機会をつくるよう、 考えを確認したい。また、区 ることを視野に入れ検討する。 よう、区長部局での対応とす て総合的な推進体制ができる 心がけていきたい。③区とし 広場の運営は、サンプラザ運 区 長 ①中野サンプラザ

のスケジュールや資金計画な 個別の事業ごとに計画年次 発達障害支援を充実せよ

どの実行プログラムを策定し、 の乳幼児に限定して発達障害 トワーク体制を整えるととも 間の支援団体も活用したネッ で含めたオールライフステー 学齢期、就労期から高齢者ま 庭支援センターを中心に、民 達障害児への支援は子ども家 べきではないか。②今後、発 ジの発達障害支援へと繋げる の支援をしているが、今後は、 べきではないか。 に、協議会などを立ち上げる ①今年度は、5歳児と新規

を実施できるよう、 までを含む一貫した相談支援 制を整えていく。また、成人 円滑な相談・支援が行える体 育、保健など、各機関が連携 保育、 生涯を通じて

中野サンプラザ広場

いきたい。②子ども家庭支援

係機関の連絡協議会の場を設 けていく。 センターが中核となって、関 障害者自立支援に

負担軽減策の実施を

自助成を実施している。①区 ら実施になる地域生活支援事 る。国、都の負担軽減策は不 負担額の平均は昼食代を入れ と家族に大幅な負担増を強 るべきではないか。②10月か でも独自に負担軽減策を講じ るもので、「自立破壊法」だ 十分で、都内20区と5市で独 て、月額約1万4千円にもな 区内の福祉作業所の利用者の 障害者自立支援法は障害者

業は新たな負担を設けず、独 こぶし園の作業風景

いきたい。

子ども医療費助成の

いのが子育て費用の助成、 対する要望として最も多 子育て世代で、行政に

子どもの安全安心施策を

組みを行ってはどうか。 を行うとともに、さらに腕章 やバッジを付けるという取り 覚えてもらえるような対面式 と子どもたちにお互いの顔を 心策として、安全を守る大人

> 特に公益性はない。地域振興 的に誘導しようとするもので、 の大型店へ、駅利用者を独占 テナントとして入居する予定 を回答した。この連絡橋は、 両者の協議に「異存ない」旨

に影響するので、地元住民や

対面するなどの工夫について しているが、参加者が児童と 登下校時の見守り活動を実施 区内においても、

と話し合っていきたい。

日本共産党議員団 業者は、月払いから日払い 状況は。③通所施設などの事 収分を助成すべきでないか。 変わり減収となっている。減 自軽減が必要だ。現在の検討 区長 来 住 和行

供し、一定量を超えた分につ いては応能負担としたいと考 サービスは原則的に無料で提 ては、原則、国の基準により ており、自立支援給付につ 利用者にも応分の負担を求め たい。②区としては、必要な えている。③区内事業者 ①制度の趣旨から

がるよう、

く、まちの

設置し、住

舎から駅前

の状況を把握し、必要が 度改善などを申し入れて **区 長** ① 入って積極的な取り組みをし 商店街関係者と事業者の間に 業施設とデ てほしいと考えるが、区とし 反対の声がある。近隣住民・ 、ッキ設置に関して

幅整備などに引き続き整備す

なども含めて関係機関と協議 るとしており、スケジュール

方向でJP 定規模の自由通路を開設する たと協議していく。 ①駅舎と駅前広場 ついては、環六拡 工地盤を設け、一

> の向上、産業振興の観点から もに、地域の安全や区民生活 も協議を深めるよう促すとと を図るよう求めてきた。今後 互いに話し合いを重ね、理解 していく。②双方に対し、お

食事代を無料とし、助成制度 学3年生ま 経済的支援である。港区など 3区で行っ での通院、入院、 ているように、中

食事代につ 助成する考えはない。 常的に支出する経費であり、 ている。区も対象年齢の拡大 を充実させるべきではないか などを検討していきたいが、 ては都も検討していると聞い 長 いては、誰でも日 助成の充実につい

> る場をつくることに力を尽く 書を撤回し、地域で協議でき だ。区は協議開始を認めた文 商店会の合意と了解が不可欠

すべきではないか。

回答した文書を撤

連絡橋は地域協議を 日本閣と東 (中野駅の

間の連絡橋 区は日本閣とJR東中野駅 に公益性を認め、

> も話し合いをするよう、より 地元商店街などには、今後と 回する考えはない。日本閣と

層要請をしていきたい。

東中野

一駅周辺の

まちづくりを進めよ

民主クラブ 酒井 たくや



東中野駅前の工事中の人工地盤

見通しと区財政全体に与える どうか。②今後の退職手当の は基金を積み増しできたとい 深刻な問題となっている。① うが、その使途は区民に示す 金」を設置している。中野区 さいたま市では「退職手当基 退職手当は、どの自治体でも べきと考える。基金の内訳は 団塊の世代の大量退職時の

円を見込んでいる。主な内訳 ている。②15年度から計画的 退職手当分は36億円を想定し 育施設整備基金25億円などで、 は、減債基金43億円、義務教 年度末の基金総額は220億 ①現時点では、18

る影響は回避できる状況であ 者が増加しても区財政に与え に積み立てており、今後退職

区民のために活用せよ 学校再編後の校庭は

はないか。 の核となるよう活用すべきで なる学校の校庭は、災害時の 避難場所や地域コミュニティ 学校再編によって未利用と

地域全体の状況を踏まえて考 域の防災拠点としての機能も、 施設が整備されるにしても、 献することが必要である。地 それが地域コミュニティに貢 区 長 跡地にどのような

見解と、再発防止策を問う。

進するために、墨田区のよう

断結果を生かす改修補強を推

はわずか50件である。耐震診 わらず、補強工事を行ったの

な耐震補強工事に対する助成

金制度を創設すべきでは。

区

耐震補強など、

えていく。

経験豊かで確かな技術者 による清掃工場の運転を

無所属の会

むとう

有子

24時間365日の

資金の援助は考えていない。

基本的に自らの責任で対策を

らの財産と命を守る対策は、

とるべきと考えており、公的

ビスの実現を

市民自治

佐藤

ひろこ

がる。これは、ごみ減量への り、ごみが増えれば利益が上 ている。新会社は、ごみを燃 りを行う新会社設立を計画し ごみ焼却で生じた電力の小売 やし続けて発電することにな 掃工場の運営管理受託事業と ①清掃一部事務組合は、清 この新会社設立についての認 態になっている。安全運転や 識は。②技術者の削減が行わ 責任を最後まで担保するため れ、清掃工場は危険な運転状 命と健康を脅かすものである 境汚染に拍車をかけ、区民の 取り組みを根底から覆し、環

①要介護高齢者や障が

的に技術職を採用すべき 術者が必要である。計画

> されるものだ。障害者自 保障する区の方針は評価 ②障がい者の社会参加を

立支援法によるコミュニ

に、経験豊かな直営の技

要だ。来年度には実現す

サービスの相談窓口が必 いつでも相談できる福祉 い者が、24時間365日

べきと考えるがどうか。

術の向上やコストダウン るべきと考えている。② 導入していくことが、技 徐々に市場性や競争性を で決めるが、十分検討す につながると考えている。 ①経営委員会 地域支援事業についての考え をどう考えているか。 あたり、障がい当事者の参画 は。③障害福祉計画の策定に 活用具給付、移動支援などの ケーション支援、日常生

区

長

①24時間365日

相次ぐ事件の再発防止策は

むという事件も報道された。 週刊誌で、区職員が24時間介 区政運営のリーダーとしての 扶助を認めないよう医師に頼 護を受ける障がい者への公的 問われるものである。また、 い、区のずさんな管理体制が これは、領収書添付を求めな ールしていた事件が起きた。 ら支払われた委託費の余剰金

結果を見て判断する。また、 とは遺憾であり、業務全体の 生活保護をめぐる記事につい ついては調査中であり、その 部不適切な部分があったこ 長 歯科医師会の件に

耐震診断を行っているが、補 想定を発表した。区は、無料 棟数2万棟との中野区の被害 中で適切な対応を行っていく。 首都直下地震による建物全壊 1855棟、火災による焼失 耐震改修工事に助成金を 東京都防災会議地震部会は ニケーション支援、日常生活 ムで、サービス内容や基準な どの検討を進めたい。

マニフェストの実現を

がどうか。

接、区民に働きかけたい。 す新たな取り組みには、区民 とである。②区民の力を生か 豊かな地域社会を実現するこ せない。対話集会などで、 の理解と積極的な参加が欠か め、10か年計画の戦略により

人にやさしい交通対策を

に、今後の移送サービスの展 通バリアフリー整備構想の見 開をどう考えるか。 い者の社会参加を進めるため か。②高齢社会の進展と障が 別基本構想を策定してはどう する協議会を設置して、地区 直しが必要だ。利用者が参加 ①新しい法律の制定で、 交

学童クラブの運営に

都営鷺の

がらまちづくりを進めたい。

段階から区の考え方を関係者 度内の策定を目指して、早い 例の策定が必要と考える。年

に提示し、理解と協力を得な

多様な手法を検討せよ

新井学童クラブでは、地元

提案した、 正寺川の水

地域包括支援センタ

体制を整備したい。②コミュ 事業所の整備を進め、なるべ 障害者についても障害者相談 おいては既に対応しているが の相談支援体制は、高齢者に く早い時期に24時間相談支援 含め、検討していく。②一人 での移動が制約される人たち 者の意見を反映する仕組みも 本構想の策定にあたっては、 施設を利用する高齢者、障害 区 長 ①新法に基づく基

> することが予想される。新井 が、今後さらに希望者が増加

際して、円

込まれるの

とだが、ど

児童館自体の運営を含め、ど

を一部拡充し、入会希望者の の方々のご協力もあって設備

急増に対応することができた

営を任せたり、また区立施設 団体や民間事業者に設置や運 のように対応するのか。地域

慮すべきだ

用具給付は無料とする。移動 案策定にあたり、区、障害当 ことを検討している。③計画 定量超過分は応能負担とする 事業者による検討チー

険と判定されているにもかか 強工事は自己負担のため、危

ントは、マニフェストで約束 成した。①一番訴えたかった 策を示したマニフェストを作 す政策の実現にあると考える ことは何か。②2期目のポイ した、区民や民間の力を生か 区長は2期目に取り組む政

区 長 ①改革をさらに進

きるように、携帯電話を使っ が、必要な時、容易に利用で

の検討を進めたい。 た会員制地域内交通システム

中野の顔づくりにつながる 中野駅周辺まちづくりを





ービスの向上を図りたい。 活用などの方策を模索し、サ ているが、この中で空き店舗

消防団を通じた防災教育を

地元を守るため日々訓練し、

公共の精神を体現する



自由民主党・民社クラブ 皿 みのる



新井学童クラブ

自己の責任を自覚し、公共の は、国民として社会における している地域の消防団の活動 火災があれば消火活動に従事

防団の活動を取り上げること っている。学校教育の中で消 数も最盛期に比べて大幅に減 る。しかし昨今、消防団の人 精神を体現している存在であ

ーバンデザインをコントロー 行政と民間が果た を活用するなど、いろいろな の利用が難しいなら空き店舗

られるのではないか。

教育長 社会に奉仕する喜

への貢献の大切さを身に付け で、子どもたちが地域や社会

ルしていくのか。

長

る一つの方策として、民間事 求める区民 業者などが自主的に学童クラ フを運営できることも検討し (のニーズに対応す

織のあり方などを示した、条 向性、管理・運営のための組 りの方針やまちづくりのある すべき役割や責務、まちづく べき姿などのまちづくりの方 方策を考えてはどうか。 区 長 多様なサービスを

宅の建て替えに 区として要望を

よう支援していく。

後も各学校が取り組んでいく り入れている学校もあり、今 意義が深い。すでに教育に取

つことをすることは、教育的 びを知り、公共のために役立

公明党議員団 久 保 りか

留施設は1ヘクタールとのこ 留施設の設置が決定した。貯 替えが予定されている。①妙 ための集会室や、災害時のた . 滑な自治会活動の の程度の効果が見 庫、単身高齢者が か。②建て替えに 敷地内への雨水貯 害対策として昨年 い店舗などにも配 宮アパートの建て 建て替えは都が 行うものだが、区としても責

くりにつながるよう、必要な 響を検討し、よりよいまちづ り、住宅が地域にもたらす影 を期待している。②鷺の宮ア 任ある対応をしていくべきだ。 さまざまな可能性を視野に入 50ミリ河川改修相当分の効果 れ、要望をまとめて都に申し 人れるべきと考えるがどうか。 ートの建て替え計画にあた 区 長 ①下流部において

(3)

清掃工場の中央制御室

開発者負担原則が破綻した

警大等跡地問題を問う

日本共産党議員団

かせ

次郎

子育て安心バリアフリー

目指して、子育て関連施 区は安全なまちづくりを 動は不安だとの声を聞く。 がバリアフリー化されて る施設があっても、 いないと、ベビーカーや 子ども連れの自転車の移 子ども連れで利用でき 、経路

の作成を検討したい。 リー情報、子育て情報を盛り 図情報を活用して、バリアフ 利用する側の目線に立って、 込んだ、バリアフリーマップ ップ」を作成してはどうか。 危険箇所や子育て情報など、 設や安心して移動できる経路 「子育て安心バリアフリーマ 長 ホームページの地 置づけることはできないか。 業を、一貫して区の施策に位 のある子どもたちの放課後事

障害のある中高生に

もを受け入れているが、障害 のある中高生についても、同 6年生までの障害のある子ど 現在、学童クラブでは小学

性を追求していきたい。

様に対応すべきである。障害

都営鷺の宮アパート

バリアフリーを推進せよ 視覚・聴覚障害者のための

検討する予定である。この中 中心に、家庭、学校、地域団 置場所や運営形態を含め可能 は地域で展開できないか、設 後の対応について、将来的に で、障害のある中高生の放課 障害のある子どもに関しての 域子ども家庭支援センターを 貫した支援の体制づくりを 区 長 今後、(仮称) 地 関係機関などが連携して、 置を働きかけてはどうか。 ①黄色の点字ブロックは、

含め、誰にもわかりやすく、 を行う予定である。中野通り 利用しやすい案内表示のあり 建設事務所へ改善を申し入れ の一部についても、都の第三 ックを原則とし、今後も改善 ②小型の電光掲示板も

区が定めた安全条例第4条

地区事業企画勉強会」を

が参加する「警大等跡地 る大手デベロッパー5社 ①区は、日本を代表す

点字ブロック

参入する意図を持って勉 設置したが、開発計画に

第2項に定められた火災の際 目マンションの建築確認に関 する再審査請求を棄却した。 「東京都建築安全条例第4条 国土交通大臣は、中野三丁

い。勉強会の役割と目的 を図ったと見られかねな ば、区が大手企業に便宜 強会に参加するのであれ

> う試算しているのか。 すべき用地費などの総額はど **須則が破綻したが、区が負担** 長 ①当該地区のまち

中で示したい。 取得経費は、19年度予算案の 提案は、まちづくりのガイド どについて、意見交換を行う。 示地価により、国が決定する。 い。②処分額は、19年度の公 ライン策定の際に参考とした づくりへの提案や市場評価な

都市計画マスタープラ

自由民主党・民社クラブきたごう

駅周辺には敷石と同系色で設 型電光掲示板が、開発されて きではないか。②聴覚障害者 置されている場所がある。ブ ともに、駅や病院などにも設 いる。公共施設へ設置すると ロックは、黄色を基本とすべ 誘導する標識であるが、中野 視力障害者を安全に目的地に に文字で情報伝達ができる小

備に向け、どのような姿

勢で臨んでいるか。また、

研究所が移転予定と聞く げている。東京大学海洋 防災公園の整備方針を掲 南台地区に(仮称)南部 づくりの推進策として、 ンでは、災害に強いまち

が、区は、防災公園の整

長 ①黄色の点字ブロ

第3項認定基準を破棄せよ

政策能力の向上を

日治体間競争の時代に

説明で、4年間の実績は、区区長は、再選後の施政方針 の協力と参加を求めながら区 今後の4年間も、区民や団体 ったからこそと述べているが、 議会、区民の理解と協力があ

同第3項の基準は、幅員6m 前面道路の幅員6mの範囲と の建築物の安全確保に必要な 以上の道路から250m以内 保されれば足りるというもの し、区が、今年1月に定めた ではない」としている。しか は、敷地に接する部分のみ確 にあれば良いとしており、裁

第3項に基づく区の認定基準 2項についての判断であり、 破棄すべきではないか。 決に反する。この認定基準は、 長 裁決は、第4条第

に影響は及ぼさない。基準を

破棄する考えはない。

南部防災公園を整備し 災害に強いまちづくりを

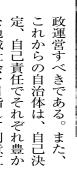
秀文

(南台2丁目) 拡幅された道路 青少年問題は大人社会の

や価値観を社会全体で育むこ の環境づくりや、人間として どうあるべきかという道徳観 下が指摘されている。子育て への支援と共に、地域全体で は、地域や家庭の養育力低

これからの自治体は、自己決 政運営すべきである。また、 定、自己責任でそれぞれ豊か

学校一帯の広域避難場所機能 災公園の整備が欠かせないた を高めるには、同敷地内に防 め、跡地取得に向け東京大学 1・2丁目における国の密集 と協議している。現在、南台 東大附属中等教育 る中、区の政策能力をいかに な地域社会を目指して創意工 して高めていくのか。 自治体間競争の時代と言われ 夫を競い合う、としているが



を示すべきではないか。

今後の具体的な整備計画

とが大切と考える。

杉山公園地下に 駐輪場建設を

防災公園を整備していく。

事業の期間延長に向け検討し

自由民主党・民社クラブ 吉原

バリアフリー整備構想の重点 野駅のみとなった。新中野駅 周辺は、区が昨年定めた交通 れたので、未設置の駅は新中 5月に新井薬師前駅に設置さ 所の駐輪場が設置されている。

合計で24カ 整備地区に位置付けられてい 地域における安全や景観など 題である。放置自転車問題は、 場の整備も位置付けられてお る。その構想の中には、駐輪 最優先に取り組むべき課

の面で、日常生活の大きな課

設するとの

区政経営を進め、区民により を強化し、目標と成果による 民と力を合わせて元気な中野 これらを有効に機能させ、区 と協働のしくみを構築できた。 民の理解と協力が不可欠であ できる組織にしていく。 高い価値あるサービスが提供 を目指す。また、行財政基盤 活動推進条例を制定し、参加 る。自治基本条例や区民公益

希望の持てる社会を 青少年の健全指導で

区長の見解をうかがう。 ば、必ず社会は希望的な方向 う青少年を健全に指導できれ とえ今日の社会が困難な状況 映であり、社会を引き継いで に発展すると確信している。 にあったとしても、将来を担 いく次世代の問題である。た

長 数々の事件の背景

拡幅工事の 杉山公園交 差点の

の左折レーンから行っていく される。整備は、杉山公園側 の用地の取得状況により決定 る。③工事着手時期は、今後



都市基盤

である道路整備が

中野坂上駅の 出入り口整備を進めよ

宏

中野坂上駅 最近になって、東京メトロ 自由民主党・民社クラブ |西側の駅舎開設に は、整備内容やスケジュール いでい 良輔

ことである。①区 出入り口駅舎を新 が出てきた。本町 続けるべきではないか。 入り口をつくるよう、協議を るか。②中央二丁目側にも出 についての情報を把握してい

向け、動き



杉山公園交差点

防災や交通安全、環境対 他区に比べて遅れている。

を得ながら計画的に、か 策の面からも区民の理解

つ積極的に進めていくべ

うか。②駐 周辺の放置自転車の実態はど 題となって 輪場用地の確保の いる。①新中野駅

この地域は、交通バリア

フリー法に基づく重点整

備事業に着手している。 杉山公園交差点の拡幅整 道と中野通りが交差する

調査では、 を呼びかけ 鍋横地域ニ も多くなっ 検討しては 見通しはどうか。③杉山公園 転車があり、 地下を利用 区 長 どうか。 ているが、土地所 ユースで情報提供 ている。②町会や 629台の放置自 ①平成17年10月の した駐輪場整備を 区内の駅では最

> 左折レーンを追加するととも の慢性的な渋滞解消のため、

に、バスレーンの整備により

ちょく状況はどうか。③具体

目的は何か。②用地取得の進 ればならない。①この事業の の基準に基づき整備されなけ 備地区であり、バリアフリー

的な工事の予定はどうか。

区 長 ①杉山公園交差点

通り交差点 業として計 を検討して 杉山公園の られていな 輪場の設置 有者からの いきたい。 改良事業を踏まえ、 直接的な情報は得 について、可能性 地下を利用した駐 画されている中野 い。③東京都の事

> 17年度末の用地取得の進ちょ 配慮することである。②平成 歩行者空間の安全性や景観に 類の地中化を図ることにより すること、歩道を拡幅し電線 スムーズな交通の流れを確保

く状況は4%程度と聞いてい

中野区議会は、

虚礼等の廃止を

決議しています

◇贈らない

◇求めない

件 名 区長提出議案

◇受け取らない

専決処分の承認について (控訴の提起)

校内緊急通報システム機器の買入れについ

中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例

ついて



難路の整備だと認識している。 備は、区が求めてきた地下鉄 とのことである。②今回の整 年度中の完成を目指している いては、引き続き開設を要請 中央二丁目側の出入り口につ の安全対策としての二方向避 づく二方向避難路は、平成21 報を得ている。国の省令に基 時期に整備着手したい旨の情 社内合意を得た後、早い り組みをこれからつくり上げ られるよう検討していきたい 政と産業振興が連携して進め ていくべきと考える。観光行 情報発信していくといった取 中野のまちの魅力を効果的に 内の資源を有機的につなげ、 景観などがある。そうした区 未利用の区有地を

【○:賛成

0

×

 \bigcirc

民主ク(4)

0

×

X

×

産:日本共産党議員団

×:反対

市

民(2)

 \bigcirc

中野の観光の取り組み強化を

中野の魅力再発見を進め、中 報発信すべきではないか。② の見所やイベントの案内を情

に考えるプロジェクトを立ち

の観光特性や売りを戦略的

るが、中野区では掲載されて

いない。ホームページで区内

ジでは、どこでも観光やイベ

①他の自治体のホームペー

ントの案内が簡単に検索でき

二輪車の駐車場に

公

明 (8)

自

民 (16)

共

産(8)

×

×

 \bigcirc

プラスになると考えるが、 利用料の収入など区にとって して使えば、土地の有効活用 力して自動二輪車の駐車場と 未利用の区有地を民間と協

意見の分かれた案件(第2回定例会)

会派名

(議員数)

(2項)

(4項)

ついては、 ところが多いこともあり、 考えているが、住宅地に近い 区 二輪車の駐車場としての使 幅広くその活用を 未利用の区有地に

第2回定例会 た議案

た取り組みを早急に開始上げるなど、知恵を集め

し、元気の出る中野づく

区長提出議案

ほしい。区の取り組みの りを区民とともに進めて

員の行為の制限の特例に関 中野区職員団体のための職 する条例の一部を改正する

①積極的な情

職員団体のための職員の行

人々に愛されている資源や

:退席】

結

可 決

不採択 不採択

不採択

不採択

不採択

可 決 ②中野区には、区の内外 か、工夫していきたい。 ページでどう行っていく 報提供の仕組みをホーム

> 定を整備します。 中野区特別区税条例の を改正する条例

部

主に次の4点について規定を 地方税法などの改正に伴い

不採択 不採択

を変更するものです。 について

×

自・民:自由民主党・民社クラブ、公 明:公明党議員団、共 民主ク:民主クラブ、無所属:無所属の会、市 民:市民自治 損害賠償額を決定します。 についての和解の成立および 課税の誤りに伴う損害賠償

中野区南台一・二丁目地区 する条例の一部を改正する における建築物の制限に関

位置の制限の緩和について、 規定を整備します。 既存建築物に対する壁面

統廃合後の沼袋小学校跡地を第4杉の子作業所の移転先として利 用することについて

アメリカ産牛肉の輸入再開をしないよう国に求めることについて

障害者自立支援法施行に伴う利用者負担の軽減策の実施に

宅の指定管理者を指定します。 住宅およびまちづくり事業住)指定管理者の指定について 東決処分の承認について 区営住宅、区民住宅、

中野区特別区税条例の一部を改正する条例 専決処分の承認について(中野区特別区税条例の一部を改正する条例

廃プラスチックの処理について

(18) 第11号陳情 廃プラスチックの焼却による熱回収及びモデル事業について

(17) 第70号陳情 地域センターへの区職員の配置について

会派の略称

したので、その承認を求める 訴の提起について専決処分を ど請求事件の判決に対する控 区を被告とする地位確認な

(17) 第132号陳情

(18) 第17号陳情

規 ④地方税法などの改正に伴う 税率を改定します。②区民税 たばこ税の税率を改定します の定率減税を廃止します。③

為の制限の特例について、

に不審者が侵入した場合など るためのシステム機器を購入 の緊急時に、校内の通報をす 区立の小学校および中学校

専決処分の承認について

第2回定例会

可決した

和解及び損害賠償額の決定

法に基づく事業について、 じること。 の事項を強く求めます。 区市町村が実施する、

臣あて〉 精神障害者の通院医療につい 付する支給認定の証明書等は て指定自立支援医療機関が交 ても、これを無償とすること。 (内閣総理大臣、厚生労働大

事業に関する意見書 障害者自立支援法に基づく

取り扱いは、7月から、次の

とおり変わりました。

支援法に基づく事業について、 次の事項を強く求めます。 東京都に対し、障害者自立 区市町村が実施する、 日常生活用具の給付 移

後の区民税の所得割について 使用する清掃車を3台購入し ●清掃車の買入れについて 般廃棄物の収集・運搬に

●中野区国民健康保険条例の

部を改正する条例

者にかかる一部負担金の割合 種類を変更します。②一定以 定を改めます。①保険給付の 者にかかる基礎賦課総額の算 を変更します。③一般被保険 .伴い、次の3点について規 の所得を有する70歳以上の 国民健康保険法などの改正

規定整備などを行います。)校内緊急通報システム機器

の買入れについて

改めます。①平成19年度分以 不採択

所得割にかかる非課税の範囲 容は、地方税法などの改正に 求めるものです。主な改正内 処分をしたので、その承認を を改正する条例について専決 い、区民税の均等割および 中野区特別区税条例の一部

事業に関する意見書 障害者自立支援法に基づく

を講じるこ

等の地域生活支援事業につい 動支援、日常生活用具の給付 て、国は十分な財政措置を講 障害者自立支援 移 次

に行われるまでの間、都の補

助制度を継

続すること。

自立支援医療制度にお

には必要ありません。陳情の 直接要望できる制度で、どな 紹介議員が必要ですが、陳情 たでも提出 る事項など 請願・陳情は、区政に関す ※ 陳 「できます。 請願は 情の取り扱いが変わりました について区議会に

○委員会付 協議して決めます

準に照らり して審査す 提出された陳情は、取扱基 るものと、議員(会 て、委員会に付託

期間を延長 出方法につ します。 いて、特例の適用

議員 提出議案

●議員の派遣について

て対策が講じられるよう強く

当初計画を見直すに至っ

交番の整理統合計画につい

周年記念事業に参加のため議 員を派遣します。 中野区・ 西城区友好締結20

●議員の派遣について

員を派遣します。 競馬組合の施設調査のため議 東京区政会館および特別区

民の要望を真摯に受け止め、 合計画については町会など住 説明をするとともに、整理統 た経緯について住民に十分な

(3件・次項に要旨

いて、新体系への移行が円滑 2 共同作業所等の施設にお て、東京都は十分な財政措置 活支援事業につい (要旨) ともに、地域の治安や安全向 新たな交番設置の要望にも積 観点から再検討すること。 強化すること。 員など現場の体制を抜本的に かわる経費の拡充を求めると 極的に応えるよう努めること。 地域の安全・安心拠点確保の 上のため、警察官の更なる増 国に対し、首都警備にか 整理統合計画とは別に、

等の地域生

請願・陳情のしくみ

けて取り扱います。 派)に参考送付するものに分 ○提出締切日が変わります ß

陳情は、いつでも受け付け

取り扱いとなります。 れたものは、次の定例会での なります。それ以降に提出さ 託・審査、または参考送付と は、その定例会中に委員会付 9日前までに提出されたもの ていますが、各定例会初日の

【問合せ】区議会事務局 電話3228―5585

〈東京都知事あて〉

交番の廃止計画の見直しを

の学習会を開催

文教委員会

報告7件を聴取

5/2 報告9件を聴取、

家庭ごみの有料化について

報告1件を聴取、 報告10件を聴取

5/31 陳情3件を審査

査、報告12件を聴取

要求資料1件を審

情 陳 **(D)**

の審議結果をお知らせします。 第2回定例会における陳情)内の数字は年です。

(18) 第5号陳情 「東京都

意見書を提出して下さい。 るための財政支援を行うよう 事業の負担軽減措置を実施す ヘルプ及び日常生活用具給付

国に対して、ガイドヘル

定基準」の情報提供の仕方に 建築安全条例第4条第3項認 を、ホームヘルプ事業と同じ く、国が責任をもって実施す プ及び日常生活用具給付事業

うにして下さい。 った情報提供が起こらないよ 供の仕方について、一方に偏 条第3項認定基準」の情報提 (18) 第15号陳情 ガイドへ 全会一致 意見書提出――3項・4項み

なかの

の現行サービスの維持・拡充 ルプ・日常生活用具給付事業 区議会だより

「東京都建築安全条例第4

担の軽減策の実施について 立支援法施行に伴う利用者負 (1項・3項) (18) 第17号陳情 障害者自

出して下さい。 る制度にするよう意見書を提 1項·2項全会一致

して実施して下さい。

▼議会運営委員会 5/31 報告3件を聴取 若宮小学校を視察

閉会中の委員会の動き

平成18年4月~6月

集日の確認や日程などを協 6/21 第2回定例会の招

総務委員会付託

中野駅周辺整備・交通対策

防災対策特別委員会 報告 4 件を聴取 報告2件を聴取

担について助成して下さい。 定率負担に対する軽減策 各項とも全会

事業となっているガイドヘル

地域生活支援事業の必須

プ・日常生活用具給付事業な

を求めることについて

医療制度について 立支援法施行に伴う自立支援

スの現行水準を維持して下さ

しと社会参加を支えるサービ

要な診断書等を無償で交付す 提出してください。 ることを求める意見書を国に (18) 第19号陳情 障害者自 自立支援医療制度につき必 -みなす採択 チックの処理について (1項 ターへの区職員の配置につい

目標を定めて下さい。

東京都に対して、ガイド

たっては、ガイドヘルプ及び

障害福祉計画の策定に当

日常生活用具給付事業の数値

②通所施設の食費等実費負担 ①定率負担に対する軽減策を 担の軽減策の実施について について助成して下さい。 実施して下さい。 う利用者負担の軽減策を区と 立支援法施行に伴う利用者負 して実施して下さい。 障害者自立支援法施行に伴 の沼袋小学校跡地を第4杉の チックの焼却による熱回収及 ・2項) することについて 子作業所の移転先として利用 びモデル事業について

担の軽減策の実施について 立支援法施行に伴う利用者負 (18) 第20号陳情 障害者自

障害者自

う利用者負担の軽減策を区と 障害者自立支援法施行に伴 担の軽減策の実施について 立支援法施行に伴う利用者負 (2項・4項) (18) 第17号陳情 各項とも賛成少数

う国に求めることについて 産牛肉の輸入再開をしないよ (18) 第22号陳情 アメリカ

継 続 審 查

·総務委員会

5/22 報告13件を聴取

4/7 報告7件を聴取

5/29 報告 5件を聴取

報告7件を聴取

程などを協議

6/14 第2回定例会の日

プラザについて 《厚生委員会付託》 (18) 第24号陳情 中野サン

負担軽減策の実施について 立支援法施行に伴う区独自の (18) 第21号陳情 障害者自

報告や平成18年度事業計画の

総会では、平成17年度事業

①定率負担に対する軽減策を ②通所施設の食費等実費負担 実施して下さい。

について助成して下さい。

丁目9階建てマンション建設 (18) 第12号陳情 上鷺宮1

択

(16) 第61号陳情 《文教委員会付託》 地域図書

> 担の軽減策等の実施について 立支援法施行に伴う利用者負

> > 図書館、

害者福祉会館など

(17) 第33号陳情

廃プラス

館7館を存続することについ 《中野駅周辺整備・交通対策

特別委員会付託》

)本会議録画ビデオ

(18) 第11号陳情

廃プラス

各項とも賛成少数

地活性化法の適用について 努めることについて 新宿線沿線の地域環境保全に (17) 第133号陳情 中心市街

(18) 第14号陳情

統廃合後

げ

高齢者農園事業の拡充につい 健康と生きがい増進に資する (17)第18号陳情 高齢者の

丁目18番のワンルームマンシ (17) 第142号陳情 (18) 第13号陳情 障害者自 江原町

《建設委員会付託

建築安全条例第4条第3項」 認定の透明さと公正さの確保 (18) 第6号陳情 「東京都

おりです。

現在予定されている議会日程は、

かと

防災対策特別委員会9月11日

予定は変更されることが

周辺整備·交通対策特別委員会9月11日、

財政制度調査特別委員会9月8日、中野駅

宮アパートのより良い建替え を求めることについて (18) 第23号陳情 都営鷺の

建設委員会9月1日、文教委員会9月4日、

区議会事務局(電話3228 議会ホームページ、または あります。詳しくは、中野区

5585)<

●閉会中の委員会 総務委員会8月31 区民委員会8月31日、厚生委員会9月1日、

H

●第3回定例会 9月20日~10月20日

(17) 第70号陳情

地域セン

(17) 第11号陳情 中央環状 す。ご希望の方は、区役所 デオテープの貸出をしていま ために、平成18年第2回定例 会本会議の様子を録画したビ 本会議を傍聴できない方の

階区政資料コーナーまで。 ●声の区議会だより

ます。利用をご希望の方は、 カセットテープ「声の区議会 だより」を発行しています。 区議会だよりを朗読録音した 郵送により無料でお届けし

目の不自由な方のために、

区議会事務局(電話3228

ください。 で貸出もし 視覚障害者の方へお知らせ を しています。

てみませんか

望の方は、 です。なお、 い。受け付 時間前から、 で傍聴の手 会事務局(区役所議会棟3階) 込みは禁止 100人、 どなたでも お持ちの方 らになりま かりします 本会議や は、事務局でお預 す。本会議は定員 となっています。 委員会は定員15人 けは会議開会の1 続きをしてくださ できます。傍聴希 会議の当日、区議 委員会の傍聴は、 携帯電話の持ち 入場は30分前か

区議会事務局

また、地域センター、

区立

盟の総会および促進大会が、 の代表者などが出席しました。 5月19日、日本青年館で開催 中野区議会からは、各会派 第4回東京河川改修促進連 総合的な治 期完成など 対して、都 大会では、 議決などを める宣言を

されました。

決議を行い 進と財源の 水対策の着実な推 内の河川改修の早 国会・政府・都に 行いました。 $\frac{2}{2}8 - \frac{8}{8}70$ 充実などを求める 採択するとともに、 治水対策促進を求 区議会だより

// へのご意見、ご要望などは

〒164-8501 中野区中野4-8-1

区議会事務局へ

電話 3228-5585 FAX 3228-5693 Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp

区議会各会派のEメールアドレス

自由民主党・民社クラブ jimin.nakanokugikai@mbg.nifty.com 公明党議員団 komei.nakanokugikai@mbg.nifty.com 日本共産党議員団 jcp.nakanokugikai@mbg.nifty.com 民主クラブ min-ku.nakanokugikai@mbg.nifty.com 無所属の会 mushozoku.nakanokugikai@mbg.nifty.com 市民自治 siminjichi.nakanokugikai@mbg.nifty.com